

令和4年度

事業報告書
決算報告書

東京土木施工管理技士会

はじめに

会員各位のご支援・ご協力により、令和4年度事業が遂行できましたことを心から感謝申し上げます。

当会は、会員技術者の技術力向上、若手技術者の育成や資格取得の支援に重点を置き、各種講習会・研修会を実施するほか、関係法令・制度・行政施策等の情報提供といたしまして、官公庁による概要解説の説明会を実施いたしました。

また、会員が施工する様々な工種の土木工事現場視察のほか、異業種等施設の視察見学会を開催し、土木技術者の技術力向上の支援に努めました。

さらには、広報事業の一環として、広く学生や都民の方々に土木技術者の役割と社会資本整備の重要性を理解していただくため、一般向けの土木施設見学会の実施、優秀な人材の確保を支援するため学生向け合同企業説明会「みんなの建設業☆インターンシップ&業界研究フェスタ」を開催いたしました。

これらの当会の活動内容や会員企業の働き方改革の取り組み状況等を機関誌「DOBOKU 技士会 東京」にて会員や関係団体の皆様に周知し、技士会活動をPRいたしました。

令和4年度

事業報告書

1. 技術力向上に関する支援事業

(1) 各種研修会・講習会等の実施

若手技術者の育成や会員技術者の技術力向上のための研修会・講習会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、その多くをオンライン開催とし、全 22 回開催した。

①若年技術者のための支援

- | | | |
|---------------------------|---------------|--------|
| ・建設業新入社員研修会〔共催〕 | (第1回) 〈オンライン〉 | 4月5日 |
| | (第2回) 〈オンライン〉 | 4月6日 |
| ・新入社員半年フォロー研修会〔共催〕 | (第1回) | 10月27日 |
| | (第2回) | 〃 |
| | (第3回) | 10月31日 |
| | (第4回) | 〃 |
| ・若手社員(3年次～5年次)フォロー研修会〔共催〕 | (第1回) 〈オンライン〉 | 11月17日 |
| | (第2回) 〈オンライン〉 | 〃 |

②土木施工管理技士資格取得のための支援

- | | | |
|-----------------------------|----------|------------|
| ・1級 第一次検定 受験準備講習会 2日間講習〔共催〕 | 〈オンライン〉 | 6月2日～3日 |
| ・1級 第二次検定 受験準備講習会〔共催〕 | 〈オンデマンド〉 | 9月1日～10月2日 |

③基礎的な技能習得のための支援

- | | | |
|--------------------|---------|--------|
| ・安全管理講習会 | 〈オンライン〉 | 4月15日 |
| ・原価管理講習会 | 〈オンライン〉 | 6月22日 |
| ・コンクリート施工技術講習会〔共催〕 | | 7月13日 |
| ・環境管理講習会 | | 10月19日 |

④総合的な技能習得のための支援

・現場管理スキルアップ講習会	〈オンライン〉	5月13日
・現場代理人の折衝力強化研修会〔共催〕	〈オンライン〉	6月23日
・道路トンネルにおける持管理セミナー	〈オンライン〉	7月27日
・BIM・CIMと原価管理セミナー	〈オンライン〉	8月25日
・工事成績評価アップセミナー	〈オンライン〉	9月29日
・コンクリート維持管理技術講習会（上級編）	〈オンライン〉	2月3日
・現場の失敗に学ぶ	〈オンライン〉	2月17日
・建設業の働き方改革セミナー	〈オンライン〉	3月3日

(2) 土木工事現場の視察

・上曽トンネル本体工事（桜川工区）	〈オンライン〉	5月18日
・北区赤羽台一丁目 赤羽西四丁目付近枝線工事		9月22日
・品川駅構内環状第4号線交差部新設他工事		1月25日

(3) 異業種他分野等各種施設の視察

・首都圏外郭放水路見学会		12月9日
--------------	--	-------

2. 関係法令・制度・行政施策等の情報提供

(1) 法改正等に伴う説明会の実施

・建設業の取引適正化に関する説明会〔共催〕	〈オンライン〉	10月26日
-----------------------	---------	--------

(2) 入札契約に関する説明会の実施

・関東地方整備局入札・契約制度に関する説明会〔共催〕	〈オンライン〉	6月15日
・東京都入札・契約制度に関する説明会〔共催〕	〈オンライン〉	7月20日

3. 広 報 事 業

(1) 若年者への魅力ある建設業の PR

若者への建設業の PR と会員企業の人材確保の一助となるよう主に大学生を対象にインターンシップと業界研究のイベントを東京建設業協会と共催した。

・「みんなの建設業☆インターンシップ&業界研究フェスタ」開催〔共催〕

〈オンライン説明会〉 9月6日～7日

〈オンライン配信〉 9月29日～2月24日

(2) 一般向けの理解促進に関する事業

・隅田川・東京港橋梁見学クルーズ

8月5日

(3) 機関誌「DOBOKU 技士会 東京」の発行

機関誌「DOBOKU 技士会 東京」を年4回発行し、会員及び関係行政機関・建設関係団体等に配布した。

・第89号（令和4年4月）

・第90号（令和4年7月）

・第91号（令和4年10月）

・第92号（令和5年1月）

(4) 土木施工管理に関する情報収集及び提供

講習会・見学会の開催案内をはじめ、メールとホームページ、機関誌を活用して情報を提供し、利便性の向上に努めた。

4. 調査研究

講習会で使用するテキストの作成及び研究をはじめ、講習会受講者アンケートや現場見学会受入れ調査などを実施した。

- (1) 現場見学受入れ先調査
- (2) 事業運営に必要な各種調査の実施

5. 表彰

- (1) 優良技術者表彰の実施

会員から推薦された優良技術者 117 名を表彰した。

- (2) 各種表彰候補者の推薦

優良技術者表彰の中から 12 名を（一社）全国土木施工管理技士会連合会が行う表彰に推薦した。

6. 連絡協議

- (1) 関係行政機関・関係団体との連絡協議

関係行政機関・建設関係団体をはじめ、各地方技士会、（一社）東京建設業協会等と随時情報交換を行った。

7. 会議

- (1) 総会

定時総会

5月24日

議決事項

- ① 令和3年度事業報告並びに同決算報告に関する件
 - ② 令和4年度事業計画（案）並びに同収支予算（案）に関する件
- 優良技術者表彰 117名

(2) 理事会

第1回 理事会 5月24日

- ① 令和3年度事業報告並びに同決算報告に関する件
- ② 任期満了に伴う役員候補者の選出に関する件

第2回 理事会 3月22日

- ① 令和5年度事業計画（案）に関する件
- ② 令和5年度収支予算（案）に関する件

(3) 監事会 4月14日

- ① 令和3年度事業報告に関する件
- ③ 令和3年度決算報告に関する件

8. 委員会

(1) 総務委員会

第1回 総務委員会 12月15日

- ① 令和4年度会員の異動状況と収入状況について
- ② 令和4年度事業の実施状況について
- ③ 令和4年度事業の今後の予定について

第2回 総務委員会 3月15日

- ① 令和5年度事業計画（案）について
- ② 令和5年度収支予算（案）について
- ③ 理事会・定時総会（予定）

(2) 事業運営委員会

第1回 事業運営委員会 12月6日

- ① 令和4年度事業の実施状況について
- ② 今後の事業予定について
- ③ 優良技術者表彰について

第2回 事業運営委員会 3月9日

- ① 令和5年度事業計画（案）について
- ② 令和5年度優良技術者表彰について
- ③ 令和5年度理事会・定時総会（予定）

・ 講習会グループ会議 11月15日

2月20日

令和4年度講習会事業の実施状況、令和5年度講習会事業（案）などを協議するため開催した。

・ 現場視察グループ会議 3月2日

令和5年度の現場見学会候補地選定をするため開催した。

・ 情報・広報グループ会議 6月21日

11月25日

2月7日

令和4年度事業の機関誌「DOBOKU技士会東京」発行、合同企業説明会、異業種他分野各種施設見学会及び一般向け施設見学会候補地などを協議するほか、施設見学の一環として「国立競技場」を視察。また、令和5年度の事業計画（案）を協議するため開催した。

令和4年度

決算報告書

収 支 計 算 書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I. 収入の部

(単位:円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
会費収入		33,300,000	33,524,010	△ 224,010	100.7%
	個人会費	300,000	332,000	△ 32,000	
	法人会費	32,000,000	32,192,010	△ 192,010	
	賛助会費	1,000,000	1,000,000	0	
入会金収入		100,000	129,000	△ 29,000	129.0%
	入会金収入	100,000	129,000	△ 29,000	
事業収入		5,200,000	4,976,084	223,916	95.7%
	講習会収入	5,200,000	4,976,084	223,916	
雑収入		100,000	23,693	76,307	23.7%
	雑収入	100,000	23,693	76,307	
当期収入合計 (A)		38,700,000	38,652,787	47,213	99.9%
前期繰越収支差額		11,120,000	11,186,352	△ 66,352	
収入合計 (B)		49,820,000	49,839,139	△ 19,139	100.0%

Ⅱ. 支出の部

(単位:円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
事業費		29,050,000	27,022,088	2,027,912	93.0%
	給料手当	10,500,000	10,664,040	△ 164,040	
	福利厚生費	1,560,000	1,583,549	△ 23,549	
	旅費交通費	50,000	29,117	20,883	
	通信運搬費	900,000	899,242	758	
	会議費	900,000	767,660	132,340	
	講師謝金	1,600,000	1,572,296	27,704	
	研修講習費	2,500,000	2,163,439	336,561	
	資料印刷費	1,600,000	1,651,826	△ 51,826	
	調査視察費	900,000	436,310	463,690	
	広報費	5,000,000	4,952,518	47,482	
	行事費	1,700,000	1,231,146	468,854	
	負担金	1,790,000	1,040,250	749,750	
	雑費	50,000	30,695	19,305	
管理費		9,050,000	7,874,216	1,175,784	87.0%
	給料手当	3,200,000	2,666,010	533,990	
	福利厚生費	720,000	547,432	172,568	
	旅費交通費	50,000	336	49,664	
	通信運搬費	350,000	340,636	9,364	
	備品消耗品費	350,000	235,308	114,692	
	賃借料	1,470,000	1,365,228	104,772	
	水道光熱費	580,000	564,000	16,000	
	総会費	2,300,000	2,145,465	154,535	
	雑費	30,000	9,801	20,199	
引当預金支出		400,000	400,000	0	
	退職給与引当預金支出	400,000	400,000	0	
積立預金支出		1,000,000	1,000,000	0	
	記念事業基金	1,000,000	1,000,000	0	
予備費		1,000,000	0	1,000,000	
	予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当期支出合計(C)		40,500,000	36,296,304	4,203,696	89.6%
当期収支差額(A)-(C)		△ 1,800,000	2,356,483	△ 4,156,483	
次期繰越収支差額(B)-(C)		9,320,000	13,542,835	△ 4,222,835	

正味財産増減計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

勘定科目	金額		
I 増加の部			
1. 資産増加額			
当期収支差額	2,356,483		
退職給与引当預金増加額	400,000		
積立預金増加額	1,000,000		
資産増加額		3,756,483	
2. 負債減少額			
退職給与引当金取崩額	0		
負債減少額		0	
増加額合計			3,756,483
II 減少の部			
1. 資産減少額			
退職給与引当預金減少額	0		
資産減少額		0	
2. 負債増加額			
退職給与引当金繰入額	400,000		
負債増加額		400,000	
減少額合計			400,000
当期正味財産増加額			3,356,483
前期繰越正味財産額			36,186,352
期末正味財産合計額			39,542,835

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	284,117		
預金	14,258,718		
流動資産合計		14,542,835	
2. 固定資産			
退職給与引当預金	3,953,913		
記念事業基金	6,000,000		
財政調整基金	20,000,000		
固定資産合計		29,953,913	
資産合計			44,496,748
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	1,000,000		
流動負債合計		1,000,000	
2. 固定負債			
退職給与引当金	3,953,913		
固定負債合計		3,953,913	
負債合計			4,953,913
III 正味財産の部			
正味財産			39,542,835
(うち当期正味財産増加額)			(3,356,483)
負債及び正味財産合計			44,496,748

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

勘 定 科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現 金	284,117		
普通預金			
三菱UFJ銀行八重洲通支店	14,258,718		
流動資産合計		14,542,835	
2. 固定資産			
退職給与引当預金			
定期預金			
三菱UFJ銀行八重洲通支店	3,953,913		
記念事業基金			
定期預金			
三菱UFJ銀行八重洲通支店	6,000,000		
財政調整基金			
定期預金			
三菱UFJ銀行八重洲通支店	20,000,000		
固定資産合計		29,953,913	
資産合計			44,496,748
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	1,000,000		
流動負債合計		1,000,000	
2. 固定負債			
退職給与引当金	3,953,913		
固定負債合計		3,953,913	
負債合計			4,953,913
正味財産			39,542,835

監 査 報 告 書

会則第 27 条により、令和 4 年度の事業報告書、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録を関係諸帳簿及び証憑書類と対照監査したところ、いずれも適正かつ正確に処理されていることを確認しました。

令和 5 年 4 月 18 日

東京土木施工管理技士会

監 事 島 田 貴 靖

監 事 長 野 茂 樹

監 事 梶 内 浩 行